

沿岸北部地区交流会報告

日時：2025年4月17日（木）13:00～15:00

場所：久慈地区合同庁舎1階会議室

参加：館市世話人、久慈保健所難病担当、端坂（記）
他4人

内容：

- (1) 世話人挨拶
- (2) 岩手県支部長 端坂挨拶
- (3) 困りごと相談

・初参加の方から (A)

知人が物が持てないほど手が震えている。館市世話人の話を聞いてパーキンソン病ではないかと思っている。本日、支部長が参加するということだったので、どうすればよいか伺いたくて参加した。

→端坂

手の震え以外、例えば歩行困難などの症状は出ていませんか？

(A)

本人からそのようなことは聞いていない。

→端坂

手の震えはパーキンソン病以外でもおきることがあると思うが、脳神経内科を受診した方が良いと思う

→館市世話人

私も手の震えのため、近所の医院を受診したが、血圧を下げる薬が処方された。薬を服用しても震えが治まらなかった。県立久慈病院脳神経内科を受診したところ、パーキンソン病といわれた。脳神経内科を受診した方が良いと思う。

→端坂

通院を強制できないので本人が通院の必要性を感じているかどうかが問題。次回の交流会に参加できるのであれば、私から説明します。

・いつも参加している方 (B)

→端坂

今日はジスキネジアがでていないが、処方変更がありましたか？

(B)

1回の服薬量が減りました。

→動きが悪くなっている訳でもないので、今の処方が合っているのですね

(B)

そう感じます。支部長から1回の服薬量を増やすより、量を増やさず、(もしくは減量して服薬回数を増やした方が副作用が出にくいとの説明を聞いていたので主治医に相談し、今回の処方内容に変更になりました。
介護者もジスキネジアが治まり、本人も楽になったようだと話していた

(4) 身体障害者手帳申請について

館市世話人から以前、身体障害者手帳を申請できないと言われたことがあるが、どうなのかと質問があった。

→端坂

パーキンソン病は体幹機能障害で身体障害者手帳を申請できる。私は「パーキンソン病による体幹機能障害」の障害者手帳を持っている。

居住地の役場保健福祉課で申請した。医師の意見書を含めて保健福祉課がすべておこなってくれた。

→保健所難病担当

居住地の役場で申請手続きをおこなってください

→館市世話人

わかりました。

次回日程

6月の第二木曜日で調整中